2026年11月5日

各　　位

会　社　名　　ａｎｄ　ｆａｃｔｏｒｙ株式会社
代 表 者 名　　代表取締役社長　青木　倫治
（コード番号：7035　東証スタンダード）
問合わせ先　　取締役　　長江　政孝
（URL：https://andfactory.co.jp/contact/）

（訂正）「第12期定時株主総会招集通知」の一部訂正に関するお知らせ

当社「第12期定時株主総会招集通知」の記載事項の一部に訂正すべき事項がございましたので、ここに深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正のご連絡をさせていただきます。

記

１．訂正の箇所

「第12期定時株主総会招集通知」　６ページ
（URL：https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS03752/9f74efda/275a/46f8/aab1/ecb1896e0a6c/140120261102562093.pdf）

２．訂正の内容（訂正箇所には、下線を付して表示しております。）

第２号議案

【訂正前】

第２号議案　資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件

１．資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

今後の資本政策の柔軟性を図り、適切な税制への適用を通じて財務内容の健全性の向上を目指しながら、柔軟かつ機動的な株主還元策等を実施できる体制を確保するためであります。

２．資本準備金の額の減少の内容

（１）減少する資本準備金の額

資本準備金の額800,555,445円のうち、800,555,445円を減少して、0円とし、減少する資本準備金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えます。

なお、減資の効力発生日までに、当社が株式を発行した場合又は当社に対して新株予約権の行使があった場合、減少後の資本準備金の額が変動いたします。

（２）資本準備金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本準備金の額のみを減少します。

（３）資本準備金の額の減少が効力を生ずる日

2027年１月10日を予定しております。

３．剰余金の処分の内容

会社法第452条の規定に基づき、上記の資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、上記２．（１）の振り替えられたその他資本剰余金のうち、800,555,445円を繰越利益剰余金に振り替えいたします。

（１）減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金　800,555,445円

（２）増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金　800,555,445円

（３）剰余金の処分が効力を生ずる日

2027年１月10日を予定しております。

４．資本準備金の額の減少及び剰余金の処分が効力を生ずる日

2027年１月10日を予定しております。

【訂正後】

第２号議案　資本準備金の額の減少の件

１．資本準備金の額の減少の目的

今後の資本政策の柔軟性を図り、適切な税制への適用を通じて財務内容の健全性の向上を目指しながら、柔軟かつ機動的な株主還元策等を実施できる体制を確保するためであります。

２．資本準備金の額の減少の内容

（１）減少する資本準備金の額

資本準備金の額800,555,445円のうち、800,555,445円を減少して、0円とし、減少する資本準備金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えます。

なお、資本準備金の額の減少の効力発生日までに、当社が株式を発行した場合又は当社に対して新株予約権の行使があった場合、減少後の資本準備金の額が変動いたします。

（２）資本準備金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本準備金の額のみを減少します。

（３）資本準備金の額の減少が効力を生ずる日

2027年１月10日を予定しております。

以　上